

経尿道的膀胱結石破砕術を受けられる

説明医師

様へ

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	当日（術前）	当日（術後）	術後1日目	術後2日目	退院日
目標	心身ともに安定した状態で不安なく治療が受けられる		○手術に伴う合併症の出現が最小限にとどめられる (血尿・腎盂腎炎などの感染症状・深部静脈血栓症など) ○疼痛コントロールが図れる			退院後生活上の注意点が理解できる
検査	腹部レントゲン撮影を行います 			朝、採血を行います 		
栄養	夕食後より絶飲食となります 21時まで水分のみ摂取できます 経口補水液を飲んでいただく場合もあります (麻酔科医師の指示に従ってください)	絶飲食となります 術後6時間後より水分のみ可能です		朝から食事を再開します		
処置・観察	リストバンドをつけます (退院日まで装着します) 体温・脈拍・血圧を図ります (自動血圧計で2回/日測定してください) 下肢の深部静脈血栓症予防のために弾性ストッキングを準備します	シャワーの後手術着に着替え、弾性ストッキングをはいて下さい 点滴の針を挿入します 入れ歯・時計・眼鏡・アクセサリは外して下さい 手術室より連絡があれば手術室まで看護師がご案内いたします	指示があるまで酸素吸入を行います 尿管が入っています 痛みや膀胱刺激症状が強い場合は、ナースコールでお知らせください	医師の許可があれば尿管を抜きます 安静度が拡大したら、体温・脈拍・血圧の自己測定を再開してください		退院時にリストバンドを外します
注射・内服	いつも服用しているお薬のある方は確認しますので看護師にお渡しください	病棟または、手術室で点滴を開始します 	持続点滴を行います 抗生剤の点滴をおこないます 	持続点滴を終了し抜針します 		
行動	制限はありません  シャワー・洗髪をしてください  	制限はありません 手術室へは歩いていきます 朝シャワー浴をしてください 	翌朝までベッド上安静ですが、ベッド上で身体を動かすことはできません 下肢静脈血栓症予防のため下肢を動かしてください 	医師の許可がありましたら歩行できます   食事再開後は、1日1.5リットルを目安に、水分を多く取ってください		
説明	医師より説明 治療計画と手術について  看護師より説明 入院生活について ・手術室の看護師より説明  手術について ・集中治療室の看護師より説明 術後の管理について 薬剤師より説明 薬について 		医師より説明 手術の結果について  看護師より説明 手術後の療養上の注意点について 	医師の診察があります  尿管を抜いた後、最初の尿を看護師が確認するので、破棄せず知らせてください 以降も尿量を計り、シートに記載してください 	医師の診察があります 	医師の診察があります  看護師より説明 退院後の療養生活について 

- * 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。
- * 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
- * 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
- * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

17-N210-1